

2年 学年だより 第24号

「働く」を知るガイダンス～中学生就職ガイダンス～

先日の学年だよりでもお知らせしたように、10月に入りキャリア教育の取り組みで「働くこと」について学んでいます。その一環として18日の午後に、講師の方を招いてガイダンスを受講しました。このガイダンスでの学習目標は以下の3点でした。

- マナーの大切さを知り、意識して実践することができる。
- 「仕事を選ぶこと」と「自分を知ること」が繋がっている理由を説明できる。
- 身近にある「はたらく」に興味を持ち、調べることができる。

Lesson1 マナーを身につける

「正しい姿勢」「あいさつ」「聞く姿勢」についてのお話がありました。マナーとは自分が無意識に発信している(出してしまっている)もののことであり。それを相手が受け取り自分も相手の発信したものを受け取る。(これを『印象』と呼ぶ。)マナーというものは、相手がいて初めて成り立つもの！だと言われていました。あなたをどのような印象にするのかは、あなた次第です。

Lesson2 「はたらく」を知る

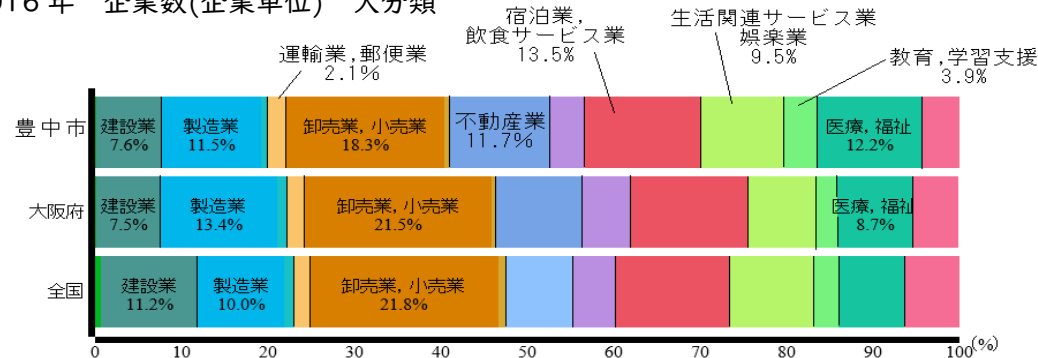
自分が気になる仕事について知っていることを書きだしてみました。改めて考えてみると、意外と知らないことが多いのかもしれないと感じた人もいるかもしれません。将来どんな仕事に就きたいのか、まずは仕事に対する知識の幅を広げてさらに深める必要があるということ学びました。みんなが住んでいる豊中市は、どんな職種の企業が多いかについて、下のグラフも見てみてください。

Lesson3 「じぶん」を知る

みなさんは社会人になってから、学生だった期間よりも長く働く人が大半だと思います。仕事や働き方がそのまま自分の生き方につながります。自分にとって望ましい選択をするためには「得意なこと」「好きなこと」「大切なこと」「将来の理想の姿」などについて具体的に分かっていることが大切なのだ学びました。

とても具体的な話が多く、自分の事として捉えることができたのではないかと思います。ガイダンスを受けた後、学校生活の中でもマナーに意識して行動できているでしょうか？ガイダンスの中だけの練習で終わらないよう、これからの生活に結びつけていきましょう。

2016年 企業数(企業単位) 大分類



みんなの感想より(抜粋)

- 「面接のとき会社が求めているのはコミュニケーション力、協調性、積極性だと知り、驚いた。学歴とかを一番大切にしていると思っていた。」
- 「今から社会に出るまでに僕たちがしなくてはいけないことがたくさんあった。例えば、コミュニケーションだったり、マナーを見返したり、相手に見せるもの全てを気につけないといけないことが分かった。」
- 「私は今まで働くのはお金をかせぐためだと思っていました。でも今日の話聞いて働いてお金を稼ぐのも大切だけど、人の役に立つこと、自分が楽しむことが大切だと思いました。」
- 「マナーのことはいつもお母さんが言っていて、愛情をもって言ってくれていたんだなと知った。」
- 「いつも話をしているときには聞き方を意識していなかったけど、話す人だけでなく聞き方も大切だと思いました。」
- 「笑顔で聞くと相手は気持ちよく話せる。だけど、内容によって表情や雰囲気合わせなくてはならないと学んだ。」
- 「今日は普通に過ごしていたら知れないような事を知れたり自分が何の職業に就きたいのかを考えられたのでとてもよかったです。」
- 「部活でもよく礼儀や敬語のことを聞きますが、部活でしていることが後々面接や試験でも役に立つんだなと思いました。今日から改めて意識してみようと思いました。」
- 「社会に出ていく自分の想像がつかなくて色々モヤモヤしていたので今回のガイダンスを受けられてよかったと思っています。」
- 「今日の話聞いてちょっと人間性が上がった気がします。ありがとうございました。」
- 「人が必ず持っている『姿の価値』がそこまで重要だったという事を知らなかったので卒業する前に聞いて良かったと思います。」
- 「自分は進路について甘くみていた。今日の話で自分が思っていたよりはるかに厳しかったと知った。」
- 「自分がどのような形で社会の中で生きていけるのかと想像できた。」
- 「(将来の夢として)普通の会社の普通の会社員だけでなくもっと専門的で自分がしたいと思えるような仕事を夢見てもいいかなと思いました。」
- 「相手に与える印象のうち、55%が『姿』だと聞いた時には驚きました。」
- 「今までだったら大人になって就職するって難しそうやし嫌やなと思っていたけど、少し楽しみになりました」

聞き方の練習



立つ時の姿勢

